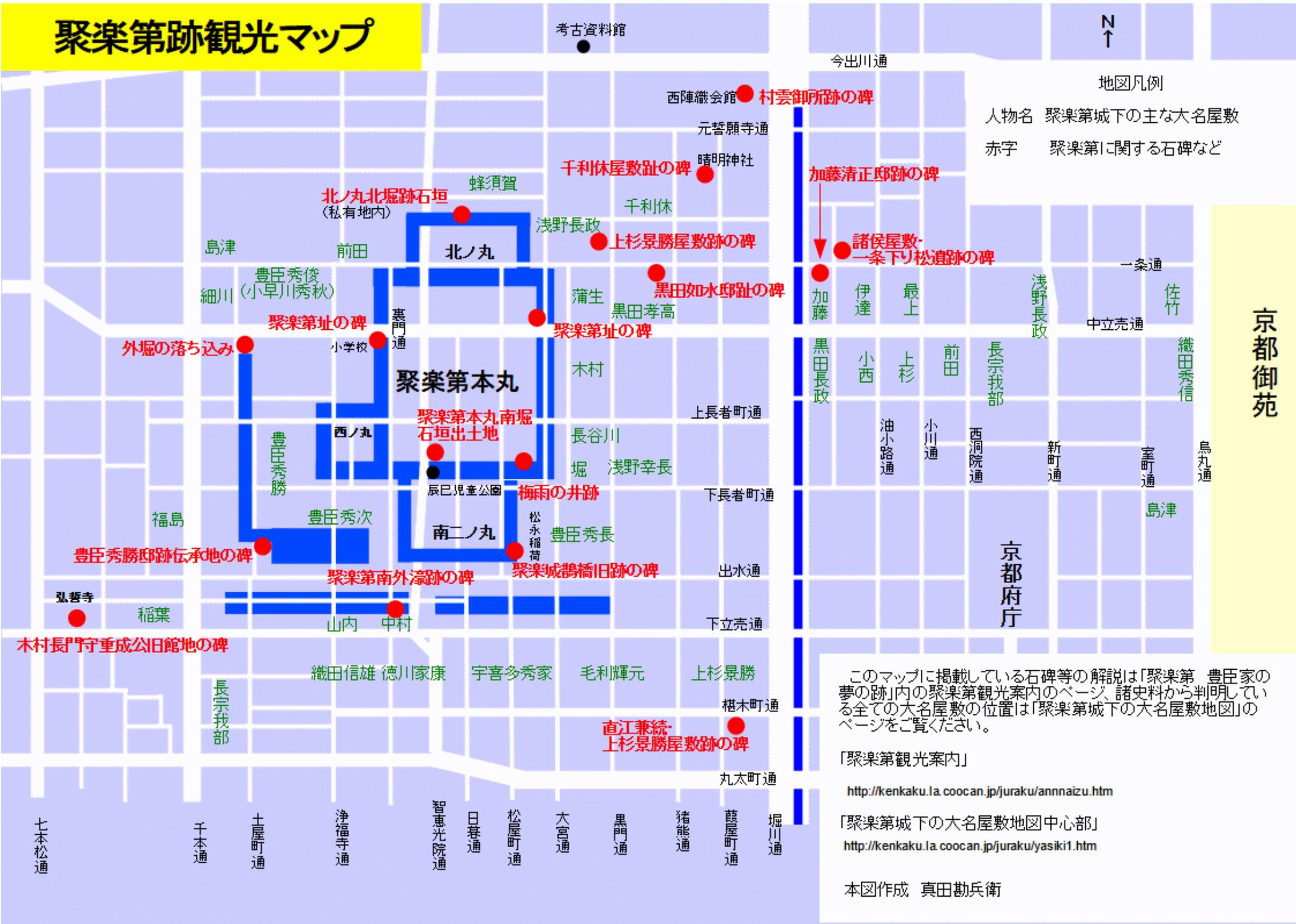


聚楽第跡観光マップ



名称	一言解説
村雲御所跡の碑	聚楽第の2代目の主の豊臣秀次の菩提寺の瑞龍寺(村雲御所)があったことを示す石碑。
千利休居士聚楽屋敷跡の碑	千利休の聚楽第城下の屋敷があったことを示す石碑。
諸侯屋敷・一条下り松遺跡	聚楽第城下の大名屋敷が建ち並んでいたことと宮本武蔵が吉岡一門と決闘したと伝わる一条下り松があったことを示す石碑。
聚楽城 加藤清正邸跡伝承地の碑	加藤清正の聚楽第城下の屋敷があったことを示す石碑。 石碑がある場所の西隣の主計(しゅけい)町は加藤の通称の主計頭(かずえのかみ)が由来。
聚楽城武家地 上杉景勝屋敷跡の碑	上杉景勝の聚楽第城下の屋敷があったことを示す石碑。異説あり。
黒田如水邸跡の石碑	黒田如水の聚楽第城下の屋敷があったことを示す石碑。石碑がある如水町は彼の号の如水が由来。
中立売橋(堀川第一橋)	聚楽第があった当時の中立売橋は行幸行列が通行するなど重要な橋。
聚楽第址の石碑	聚楽第があったことを示す石碑。 石碑の南にあるハローワーク西陣での発掘調査で聚楽第本丸東堀の遺構が検出され、大量の金箔瓦(重要文化財)が出土しました。
梅雨の井	秀吉が茶の湯の水に使ったという伝承がある井戸。
聚楽第本丸南堀石垣出土地	聚楽第本丸南堀の石垣が出土したことを説明する解説パネル。
聚楽城鵲(かささぎ)橋旧跡の碑	聚楽第の堀に架かっていたという伝承がある鵲橋があったことを示す石碑。
此南聚楽城武家地 直江兼続屋敷跡 推定地の道標	この南に聚楽第城下の直江兼続の屋敷があったという道標。異説あり。
聚楽第南外濠跡の碑	聚楽第南外堀があったことを示す石碑。 石碑がある松林寺付近の落ち込みは外堀によるもの。
木村長門守重成公旧館地の碑	木村重成の屋敷があったことを示す石碑。異説あり。
聚楽城武家地豊臣秀勝邸跡伝承地	豊臣秀吉の甥の豊臣秀勝の屋敷があったことを示す石碑。異説あり。
聚楽第外堀跡の落ち込み	この地点の傾斜がきつい坂道は聚楽第の外堀による落ち込みによるもの。
此附近 聚楽第址の石碑	石碑がある付近に聚楽第があったことを示す石碑。
聚楽第北ノ丸北堀跡石垣	聚楽第北ノ丸北堀跡の基礎部分を利用して作られた江戸時代の石垣。非公開。